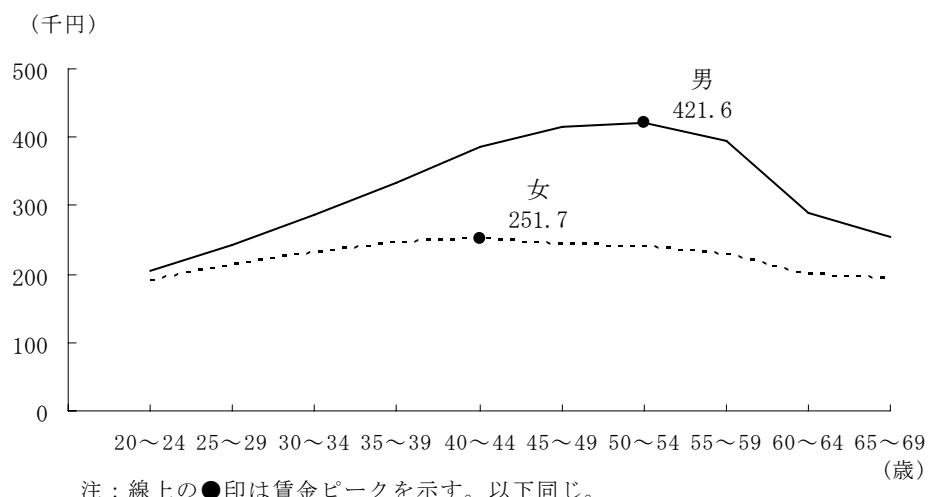


(2) 性別にみた賃金

性別に賃金カーブ※をみると、男では、年齢階級が高くなるとともに賃金も上昇し、50～54歳で421.6千円（20～24歳の賃金を100とすると206）とピークになり、その後下降している。女では、40～44歳が251.7千円（同132）と最も高くなっているが、年齢階級が高くなっても賃金はそれほど変わらない。（第2図、第2表）

※賃金カーブとは、年齢（階級）とともに変化する賃金額の状況をグラフで表したものという。以下同じ。

第2図 性、年齢階級別賃金



注：線上的●印は賃金ピークを示す。以下同じ。

第2表 性、年齢階級別賃金、対前年増減率及び年齢階級間賃金格差

年齢階級	男			女		
	賃金 (千円)	対前年 増減率 (%)	年齢階級間 賃金格差 (20~24歳 =100)	賃金 (千円)	対前年 増減率 (%)	年齢階級間 賃金格差 (20~24歳 =100)
年齢計	333.7	-0.9	163	226.1	0.4	119
20~24歳	204.4	1.3	100	190.7	1.9	100
25~29	242.8	0.7	119	214.9	0.9	113
30~34	286.5	0.1	140	230.7	-0.1	121
35~39	333.9	-1.0	163	244.2	0.6	128
40~44	384.9	-1.8	188	251.7	1.2	132
45~49	414.2	-0.5	203	243.7	0.6	128
50~54	421.6	0.0	206	240.4	1.7	126
55~59	394.8	0.5	193	229.1	-0.9	120
60~64	288.1	-2.0	141	198.7	-1.4	104
65~69	254.8	-4.0	125	193.3	-1.0	101
平均年齢(歳)	41.7			39.1		
勤続年数(年)	13.1			8.6		

注：年齢計には、上掲の年齢階級に限らず、すべての年齢の者を含む。以下同じ。